

## 学習成果

2年間の学生生活で獲得する学習成果

- A 幼稚園教諭免許や保育士資格等を取得する。
- B 保育職に携わる。

保育士・幼稚園教諭の資質としての学習成果

- C 建学の精神を理解し、心豊かな保育士・幼稚園教諭になる。  
(DP-2、3に対応)
- D 知識やスキル、教養を身につけた保育士・幼稚園教諭になる。  
(DP-1に対応)
- E 地域社会の保育を担う保育士・幼稚園教諭になる。  
(学則・特色ある取り組みに対応)
- F 課題解決能力、コミュニケーション力を身につけた保育士・幼稚園教諭になる。  
(DP-1・特色ある取り組みに対応)

## 学習成果の獲得方法と検証方法

以下の獲得方法により学習成果を獲得する。また、以下の検証方法により学習成果を検証する。

学習成果	学習成果の獲得方法	学習成果の検証方法
A	教育課程	保育士資格取得率、幼稚園教諭免許取得率
B	教育課程	保育職の就職率
C	建学の精神の科目等	履修の状況、授業評価、履修カルテ
D	教養科目	履修の状況、授業評価
	専門科目(実習を含む)	履修の状況、授業評価、履修カルテ等
	特別講演会	参加の状況、特別講演会の記録、感想等
E	地域と子ども	履修の状況、授業評価
	こどもフェス	参加の状況、こどもフェスの記録、感想等
	チャイルド広場ボランティア	参加の状況、チャイルド広場ボランティアの記録、感想等
	地域活動 ボランティア	参加の状況
F	専門科目(実習を含む)	履修の状況、授業評価、履修カルテ
	基礎演習関連	履修の状況、授業評価、感想等
	卒業研究関連	履修の状況、授業評価、参加の状況、発表会の記録、感想等

カリキュラムマップ

C～Fの「保育者の資質としての学習成果」の目安は、各科目・活動ごとにその学習成果の達成状況を測るため以下のように設ける。

ア：建学の精神の理解、イ：教養の理解、ウ：保育の本質の理解

エ：保育の対象の理解、オ：保育の内容・方法の理解、カ：保育の実践的能力

キ：課題解決能力・コミュニケーション

開設科目	学習成果の目安							アクティブ ラーニング	ICTの活用
	ア 理解 建学の精神の	イ 教養の理解	ウ 理解 保育の本質の	エ 理解 保育の対象の	オ 方法の理解 保育の内容・	カ 能力 保育の実践的	キ コミュニケーション力 課題解決能力・		
新島襄ーその時代と生涯	◎								
日本国憲法		◎							
キリスト教入門	◎								
音楽	◎	○						○	
心理学		◎							
基礎演習Ⅰ		○					◎	○	
基礎演習Ⅱ		○					◎	○	
文章表現法		◎							
地域と子ども				○	◎	○			○
社会人マナー		◎						○	
短期留学		◎							
情報リテラシーⅠ		◎							○
情報リテラシーⅡ		◎							○
英語コミュニケーション		◎						○	
身体運動		◎						○	
健康科学論		◎							
保育原理			◎						○
教育原理			◎						○
子ども家庭福祉			◎						
社会福祉			◎						
子ども家庭支援論			◎						
社会的養護Ⅰ			◎						
保育者論			◎						
障がい者福祉			◎						
キリスト教保育	◎		○						○
海外保育事情			◎						○
教職基礎理論			◎						
保育の心理学				◎					○
子ども家庭支援の心理学				◎		○			
子どもの理解と援助			○	◎	◎	○			
子どもの保健				◎					
子どもの食と栄養				◎				○	
福祉のこころ				◎			○	○	
支援のこころ				◎			○	○	
子どもと健康					◎				
子どもと人間関係					◎	○			○
子どもと言葉				○	◎	○			
子どもと表現				○	◎		○	○	○

開設科目	学習成果の目安							アクティブ ラーニング	ICTの活用
	ア 理解 建学の精神の	イ 教養の理解	ウ 理解 保育の本質の	エ 理解 保育の対象の	オ 方法の理解 保育の内容・	カ 能力 保育の实践的	キ 課題解決能力・ コミュニケーション力		
カリキュラム論					◎				○
保育内容総論					◎				○
保育内容環境					◎				○
保育内容言葉					◎				
保育内容健康					◎	○			○
保育内容人間関係					◎				○
保育内容表現					◎				○
保育内容の理解と方法（音楽）					◎	○	○	○	○
保育内容の理解と方法（身体）				○	◎	○			
保育内容の理解と方法（造形）					◎	○		○	
保育内容の理解と方法（児童文化）					◎				
乳児保育Ⅰ					◎				
乳児保育Ⅱ					◎				
子どもの健康と安全					◎			○	○
特別支援教育と保育					◎				
社会的養護Ⅱ					◎				
子育て支援				○	◎	○	○		
保育方法論					◎				
教育相談					◎		○	○	
伴奏法					◎	○		○	
器楽演習					◎	○	○	○	
子どもの音楽と表現					◎	○	○	○	○
造形表現					◎	○		○	
子どもの運動と表現					◎			○	
リトミック					◎				
保育実習ⅠA						◎			
保育実習指導ⅠA						◎			○
保育実習ⅠB						◎			
保育実習指導ⅠB						◎			
保育実習Ⅱ						◎			
保育実習指導Ⅱ						◎			○
保育実習Ⅲ						◎			
保育実習指導Ⅲ						◎			
教育実習Ⅰ						◎			
教育実習指導						◎			
教育実習Ⅱ						◎			
保育・教職実践演習（幼稚園）						◎			○
卒業研究Ⅰ				○	○	○	◎	○	
卒業研究Ⅱ				○	○	○	◎	○	

特色ある活動

開設科目	学習成果の目安						
	ア 理解 建学の精神の	イ 教養の理解	ウ 理解 保育の本質の	エ 理解 保育の対象の	オ 方法の理解 保育の内容・	カ 能力 保育の实践的	キ 課題解決能力・ コミュニケーション力
特別講演会				○	○	◎	
こどもフェス				○	○	◎	
チャイルド広場ボランティア				○	○	◎	◎
地域活動				○	○	◎	
ボランティア				○	○	◎	
卒業研究発表会				○	○		◎